

## NEWS RELEASE

# ManageEngine、特権 ID の利用ログを効率的に監査できる連携機能を追加

統合ログ管理ソフト EventLog Analyzer「ビルド 12011」をリリース

ゾーホージャパン株式会社（代表取締役：迫 洋一郎、本社：横浜市）は、イベントログ・Syslog 対応統合ログ管理ソフト「ManageEngine EventLog Analyzer(マネージエンジン イベントログ アナライザー、以下、EventLog Analyzer)」の最新版、「ビルド 12011」を 2019 年 1 月 11 日より提供開始いたしました。同ビルトは、特権 ID 管理を簡単かつ低コストで実現できるソフト「ManageEngine Password Manager Pro（マネージエンジン パスワード マネージャー プロ、以下、Password Manager Pro）」と連携し、特権 ID の利用ログを効率的に監査するためのレポート出力機能を実装しています。

・イベントログ・Syslog 対応統合ログ管理ソフト「EventLog Analyzer」Web サイト

[https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/)

・特権 ID 管理ソフト「Password Manager Pro」Web サイト

[https://www.manageengine.jp/products/Password\\_Manager\\_Pro/](https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/)

### 【概要】

特権 ID 管理を行う上で、「内部不正が行われていないか」や「外部からの不正アクセスが無いか」を監査することは、非常に重要です。このような要件を満たすため、「特権 ID 利用申請時の内容」と「実際の操作ログ」を突合して監査することや、外部からの不正アクセスを早急に検知するためのログ監視を行うことが求められます。

当社では、特権 ID の「利用申請」や「アクセス情報」の履歴を一覧レポートとして出力したり、ユーザーが Password Manager Pro を介して行った操作を動画として録画（※）したりする機能については、Password Manager Pro で提供しておりました。

※動画としての録画は Windows (RDP) の場合の仕様です。Linux/Unix (telnet/SSH) の場合は画像保存となります。

但し、Password Manager Pro を介さずに直接特権 ID へのアクセスが発生した場合は、上記機能の対象外となるため、EventLog Analyzer を併用してサーバーやネットワーク機器に対する全てのアクセスログを証跡として残し、リアルタイムのアラート通知を行う運用を推奨していました。EventLog Analyzer は、イベントログ・Syslog を含む全てのログ形式をテキスト情報として収集／保管できるため、フォレンジック監査を行う場合の検索性向上にも役立ちます。

EventLog Analyzer の最新版「ビルド 12011」では、Password Manager Pro と連携して特権 ID の利用に特化した監査レポートを簡単に output できるようになりました。また、当連携機能を用いることで、Password Manager Pro を「介さない」アクセスログについても、瞬時にレポート化することが可能です。

## (詳細)

#### ■特権 ID 利用時のイベントログをセッション毎にレポートとして出力

EventLog Analyzer「ビルド 12010」では、Password Manager Pro を通して行われた操作内容を、セッション毎にイベントログレポートとして出力できます。今まででは「EventLog Analyzer」の検索機能から条件を指定し、特権 ID を利用して行った操作ログを抽出・レポート化する必要がありましたが、本ビルドよりこれらの操作をワンクリックで実行できます。

また、Password Manager Pro を介さず、直接サーバーやネットワーク機器にアクセスした場合のログについても、同様に EventLog Analyzer のレポート画面からセッション毎に表示することができるようになりました。これによって、監査に必要となるログを抽出する作業が大幅に効率化されます。

EventLog Analyzer

ホーム レポート コンプライアンス 検索 カリレーション アラート 設定 LogMe サポート

+ 追加

関連製品リンク ログレッサー ?

利用可能なアクションを検索する

PMPセッション履歴

戻る

最近のインシデント

相関レポート

ユーザー/アカウント脅威

システム/サーバー管理

Web サーバー脅威

データベース脅威

ランサムウェア攻撃

ファイル整合性脅威

潜在的なWindows脅威

潜在的なUnix脅威

暗号通貨

動作監視レポート

Windowsセッション

インタラクティブセッション

リモートインタラクティブセッ...  
PMPセッション

Unixセッション

スケジュールレポート

ユーザー名	admin	アカウント名	administrator	PMPサーバー	demo-pmp-new
リソース	Windows_ドメインコントローラー	ログオンID	0x4ec5afcd	開始時間	2018/12/13 18:31
		終了時間	2018/12/13 18:55	期間	00 hrs : 24 min : 00 sec
ステータス	クローズ済み				

ログを閲覧 エラー 失敗 善告 その他

フィールドのコンフィグ 高度な表示

18:31 Dec 13 18:31:20 パスワードを取得 2018/12/13 18:31:00 Success demo-pmp-new Windows\_ドメインコントローラー - administrator:Windows\_Remote\_Desktop\_自動ログオン\_ヘルパーが取得しました。 理由 : To\_connect\_to\_the\_machine\_AD360... [詳細]

18:31 Dec 13 18:31:22 セッション開始 2018/12/13 18:31:00 Success demo-pmp-new Windows\_ドメインコントローラー:administrator:RDPセッション開始... [詳細]

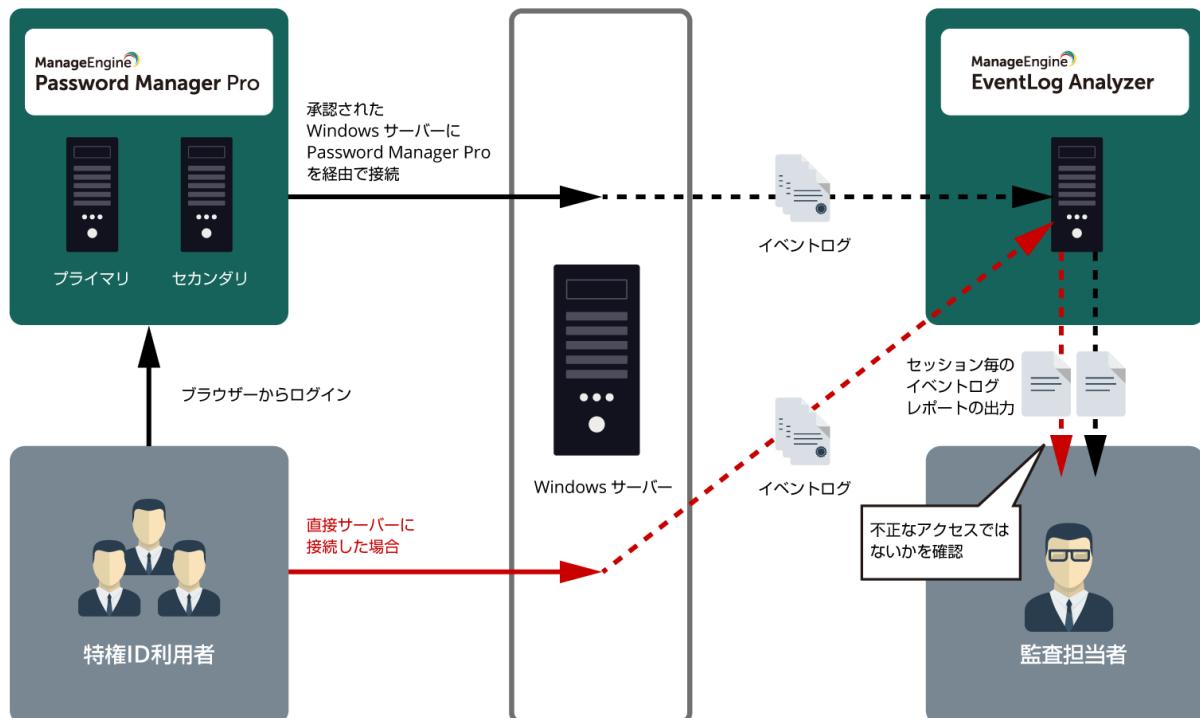
18:31 Dec 13 18:31:22 オブジェクトに対するハンドルが要求されました。 サブジェクト: セキュリティ ID: S-1-5-21-1549644286-2711648090-1853346872-500 アカウント名: administrator アカウント ドメイン: ME-DEVELOP ログオン ID: 0x4EC5AFCD オブジェクト: オブジェクト サーバー: Security オブジェクトの種類: File オブジェクト名: C:\Users\administrator.ME-DEVELOP\AppData\Local\Microsoft\Windows\UsrClass.dat ハンドル ID: 0x2900 リソース属性: ... [詳細]

18:31 Dec 13 18:31:22 オブジェクトに対するハンドルの複製が試行されました。 サブジェクト: セキュリティ ID: S-1-5-21-1549644286-2711648090-1853346872-500 アカウント名: administrator アカウント ドメイン: ME-DEVELOP ログオン ID: 0x4EC5AFCD 複製元ハンドル情報: 複製元ハンドル ID: 0x2900 複製元プロセス ID: 0x6b4 新しいハンドル情報: 複製先ハンドル ID: 0xfb8 複製先プロセス ID: 0x4... [詳細]

18:31 Dec 13 18:31:22 新しいログオンに特権が割り当てられました。 サブジェクト: セキュリティ ID: S-1-5-21-1549644286-2711648090-1853346872-500 アカウント名: administrator アカウント ドメイン: ME-DEVELOP ログオン ID: 0x4EC5AFCD 特権: SeSecurityPrivilege SeTakeOwnershipPrivilege SeLoadDriverPrivilege SeBackupPrivilege SeRestorePrivilege SeDebugPrivilege SeSystemEnvironmentPrivilege... [詳細]

18:31 Dec 13 18:31:22 アカウントが正常にログオンしました。 サブジェクト: セキュリティ ID: S-1-5-18 アカウント名: AD360 アカウント ドメイン: ME-DEVELOP ログオン ID: 0x3E7 ログオン情報: ログオン タイプ: 10 制限付き管理モード: いいえ 假想アカウント: いいえ 異常がされたトークン: はい 假装レベル: 假装 新しいログオン: セキュリティ ID: S-1-5-21-1549644286-2711648090-1853346872-500 アカウント名:

<EventLog Analyzer : Password Manager Pro セッションレポート画面>



&lt;EventLog Analyzer を用いた場合のセッションレポート生成イメージ&gt;

ManageEngine は、今後も製品間の連携や利便性の向上に努めることで、企業／組織の IT 運用効率化やセキュリティ向上に貢献して参ります。

#### ■ EventLog Analyzer 最新版「ビルド 12011」のその他の主な新機能は、以下のページで確認できます。

[https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/release-note.html](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/release-note.html)

#### 【EventLog Analyzer の価格および評価版ダウンロード】

「EventLog Analyzer」では、30 日間無料で全機能利用でき、技術サポートも受けられる「評価版」を提供しています。評価版は、以下のリンクからダウンロードできます。

- ・「EventLog Analyzer」の評価版ダウンロード

[https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/download.html](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/download.html)

- ・「EventLog Analyzer」の価格情報ページ

[https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/pricing.html](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/pricing.html)

#### 【EventLog Analyzer について】

「EventLog Analyzer」は、低コストで利用できる統合ログ管理ソフトウェア/簡易 SIEM です。Windows イベントログ、Syslog の相関分析に活用できる他、任意の text 形式ログを取り込んでログフォーマットの定義を行い、相関検索に活用できます。既に全世界で 5,300 社以上に利用され、国内でも金融・大手企業、官公庁等、幅広い業種の導入実績があります。

**ManageEngine**  
**EventLog Analyzer**

## 【製品情報】

- ・製品情報 [https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/)
- ・機能一覧 [https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/features.html](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/features.html)
- ・動作環境 [https://www.manageengine.jp/products/EventLog\\_Analyzer/system-requirements.html](https://www.manageengine.jp/products/EventLog_Analyzer/system-requirements.html)

## 【Password Manager Proについて】

「Password Manager Pro」は、「申請／承認ワークフロー」「操作画面の録画」「パスワードの自動変更」といった、特権 ID を管理する上で必須となる機能を標準搭載したソフトウェアです。基本機能が充実している事に加え、「低コストである事」「導入に要する期間が短い事」「操作が簡単でメンテナンスし易いこと」などが決め手となり、国内でも多くのお客様に導入されています。



## 【製品情報】

- ・製品情報 [https://www.manageengine.jp/products/Password\\_Manager\\_Pro/](https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/)
- ・機能一覧 [https://www.manageengine.jp/products/Password\\_Manager\\_Pro/features.html](https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/features.html)
- ・動作環境 [https://www.manageengine.jp/products/Password\\_Manager\\_Pro/system-requirements.html](https://www.manageengine.jp/products/Password_Manager_Pro/system-requirements.html)

## 【ManageEngineについて】

ManageEngine は、ゾーホージャパン株式会社が提供するネットワークや IT サービス、セキュリティ、デスクトップ・ノート PC、ビジネスアプリケーションなどを管理する製品・サービス群です。必要十分な機能に限定、かつ、直感的な操作が可能な画面設計により、短期間での導入が可能であり、その後の運用フェーズにおいても手間がかからず、よりシンプルな IT 運用管理を実現します。

また、中堅・中小企業でも導入しやすいリーズナブルな価格で、これまで大手 IT ベンダーが提供する複雑で高額なツールを利用していた企業や、ツールを自社開発していた組織にも採用されてきました。現在では、日本国内の一般企業、官公庁や自治体などへ、4,000 ライセンスを超える販売実績があり、安心して使える製品・サービスです。

最大で 29 言語に対応する製品・サービスは、北米、欧州をはじめ、南米、中東、アジアなど世界で 12 万社以上の企業や組織が導入し、企業・組織の IT 運用管理のシンプル化、グローバル化に貢献しています。



## 【ゾーホージャパン株式会社について】

ゾーホージャパン株式会社は、ワールドワイドで事業を展開する Zoho Corporation Pvt. Ltd. (本社: インド タミル・ナドゥ州チエンナイ CEO : Sridhar Vembu) が開発/製造したネットワーク管理開発ツールや企業向け IT 運用管理ソフトウェア、企業向けクラウドサービスを日本市場に提供すると同時に関連するサポート、コンサルティングなども提供しています。

企業向け IT 運用管理ツール群「ManageEngine」は、世界 12 万社を超える顧客実績を誇り、国内でも販売本数を伸ばしています。「ManageEngine」は、ネットワーク管理の OEM 市場でスタンダードとして認知されてきたネットワーク管理開発ツール「WebNMS」のノウハウや経験を生かして開発されたものです。

また、業務改善/生産性向上を支援する企業向けクラウドサービス群「Zoho」は、世界で 3,000 万人を超えるユーザーに利用されています。国内では「Zoho CRM」を中心にユーザー数を増やしており、35 種類以上の業務アプリケーションを 1 セットで利用できる「Zoho One」の提供も始まっています。

### 【お問い合わせ先】

■報道関係からのお問い合わせ先：ゾーホージャパン株式会社 マーケティング部

Mail: [jp-marketing@zohocorp.com](mailto:jp-marketing@zohocorp.com) TEL: 045-319-4613

■お客様からのお問い合わせ先：ゾーホージャパン株式会社 営業部

Mail: [jp-sales@zohocorp.com](mailto:jp-sales@zohocorp.com) TEL: 045-319-4612

■ゾーホージャパン URL: <http://www.zoho.co.jp/>

■ManageEngine 事業サイト URL: <https://www.manageengine.jp/>

本資料に掲載されている製品、会社などの固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。®マーク、TM マークは省略しています。